



2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年1月8日

上場会社名 株式会社 ジュンテンドー 上場取引所 東
 コード番号 9835 URL http://www.juntendo.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長兼経 理部長 (氏名) 松浦 誠 TEL 0856-24-2400
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の業績 (2020年3月1日～2020年11月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	37,408	14.1	2,261	331.9	2,241	358.7	1,430	365.5
2020年2月期第3四半期	32,792	△2.8	523	10.7	488	10.7	307	4.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	177.33	—
2020年2月期第3四半期	38.09	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第3四半期	36,528	11,964	32.8	1,483.47
2020年2月期	35,667	10,602	29.7	1,314.57

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 11,964百万円 2020年2月期 10,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年2月期	—	0.00	—		
2021年2月期 (予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2021年1月8日)公表いたしました「2021年2月期 期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	12.1	1,960	572.4	1,920	665.8	1,050	—	130.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	8,331,164株	2020年2月期	8,331,164株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	266,112株	2020年2月期	266,003株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	8,065,095株	2020年2月期3Q	8,065,266株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
3. 補足情報	5
商品別売上高	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行が、経済活動に深刻な影響を及ぼし、景気は低迷し、大変厳しい状況が続きました。国内外の経済活動の再開や政府・自治体による消費刺激施策等により、一時的に回復の兆候が見えたものの、第3波ともいえるべき感染再拡大により、景気の持ち直しには至りませんでした。個人消費につきましては、雇用・所得環境の悪化と感染流行の再拡大に伴う警戒感や自粛ムードが影響し、引き続き消費マインドは低迷しております。一方、新しい生活様式の浸透や外出自粛による在宅時間の増加は、インターネットを介した消費や、在宅時間を充実させるための支出へのシフトを促し、人々の消費行動に一定の変化が生まれました。今後におきましては、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見通せない中、感染症対策における行動制限や雇用・所得環境の悪化とそれに伴う景気低迷の長期化が懸念されます。

このような状況のもと、当社では地方都市、中山間地、離島のなくてはならないインフラとなるべく、安全で安心な生活環境を地域の方々に提供するため、社会的距離の確保、店舗における除菌・定期消毒、社員の健康管理等の適切な感染拡大防止対策を実施し、お客様と従業員の安全と健康を最優先としたうえで、営業を継続してまいりました。

当第3四半期累計期間の売上高及び営業収入につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、感染症予防対策のための除菌関連・アルコール消毒・マスク・体温計を中心とした衛生用品の需要が継続していること、消費者の在宅時間増加により巣ごもり特需が生まれ、園芸植物等のガーデニング商品及びDIY・補修関連商品等の需要が増加していること、園芸農業・資材工具部門の従来からの強化施策が奏功していること等の要因の他、9月は台風対策準備需要、10月、11月は前年生じていた消費増税の反動減による影響がなくなったことから、前年同期に対して大きく増加いたしました。店舗につきましては、当第3四半期累計期間において、ホームセンターの新設1店、全面改装1店を実施いたしました。

当第3四半期累計期間の売上高及び営業収入は、374億8百万円で前年同期比46億1千5百万円(14.1%)の増加となりました。売上高は、360億1千万円で前年同期比45億2百万円(14.3%)の増加、営業収入は13億9千7百万円で前年同期比1億1千3百万円(8.9%)の増加となりました。

損益面では、売上高及び営業収入の増加により、営業利益は22億6千1百万円で前年同期比17億3千7百万円(331.9%)の増加、経常利益は22億4千1百万円で前年同期比17億5千2百万円(358.7%)の増加となりました。四半期純利益につきましては、14億3千万円で前年同期比11億2千2百万円(365.5%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較し8億6千1百万円増加し、365億2千8百万円となりました。これは、主に現金及び預金10億4千6百万円及びたな卸資産1億1千万円の増加と、減価償却等による有形及び無形固定資産4億2千万円の減少等によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較し5億円減少し、245億6千4百万円となりました。これは、主に仕入債務15億9千万円及び未払法人税等5億7千1百万円の増加と、借入金27億8千4百万円の減少等によるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較し13億6千1百万円増加し、119億6千4百万円となりました。これは、主に四半期純利益による14億3千万円の増加と、剰余金の配当による8千万円の減少等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年10月9日第2四半期決算短信において公表しました予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,756,212	2,802,457
受取手形及び売掛金	232,031	272,800
商品	12,271,936	12,380,221
貯蔵品	28,122	30,252
その他	560,135	558,622
流動資産合計	14,848,438	16,044,353
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,261,744	26,365,898
減価償却累計額	△17,156,657	△17,429,023
建物及び構築物 (純額)	9,105,086	8,936,874
土地	5,989,029	5,989,029
その他	3,873,689	3,991,812
減価償却累計額	△2,789,764	△3,006,672
その他 (純額)	1,083,924	985,140
有形固定資産合計	16,178,040	15,911,044
無形固定資産	546,474	392,597
投資その他の資産	4,094,216	4,180,809
固定資産合計	20,818,730	20,484,451
資産合計	35,667,168	36,528,805
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,024,373	3,604,569
電子記録債務	3,265,242	4,275,334
短期借入金	2,300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	3,243,500	2,316,740
未払法人税等	152,325	723,500
引当金	400,252	572,495
その他	1,485,037	1,559,731
流動負債合計	13,870,732	13,052,372
固定負債		
長期借入金	7,297,854	7,739,929
退職給付引当金	2,401,934	2,416,935
資産除去債務	506,364	517,712
その他	988,028	837,628
固定負債合計	11,194,181	11,512,205
負債合計	25,064,913	24,564,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,224,255	4,224,255
資本剰余金	3,999,241	3,999,241
利益剰余金	2,495,361	3,844,879
自己株式	△116,036	△116,111
株主資本合計	10,602,821	11,952,266
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△566	11,961
評価・換算差額等合計	△566	11,961
純資産合計	10,602,255	11,964,227
負債純資産合計	35,667,168	36,528,805

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上高	31,508,598	36,010,603
売上原価	22,291,117	25,254,964
売上総利益	9,217,481	10,755,638
営業収入	1,283,694	1,397,468
不動産賃貸収入	399,564	405,177
業務受託収入	884,129	992,290
営業総利益	10,501,175	12,153,107
販売費及び一般管理費	9,977,487	9,891,461
営業利益	523,688	2,261,646
営業外収益		
受取利息	11,148	9,945
受取配当金	4,586	6,368
受取手数料	4,468	4,123
受取保険金	1,641	5,311
雑収入	32,319	27,918
営業外収益合計	54,163	53,667
営業外費用		
支払利息	80,529	64,318
雑損失	8,564	9,263
その他	—	16
営業外費用合計	89,094	73,598
経常利益	488,757	2,241,714
特別利益		
固定資産売却益	11,223	0
投資有価証券売却益	—	198
工事負担金等受入額	121	—
特別利益合計	11,345	198
特別損失		
固定資産売却損	305	37
固定資産除却損	20,053	68,441
賃貸借契約解約損	6,047	—
減損損失	83	52,122
店舗閉鎖損失引当金繰入額	400	—
特別損失合計	26,889	120,601
税引前四半期純利益	473,213	2,121,311
法人税、住民税及び事業税	138,067	740,713
法人税等調整額	27,907	△49,572
法人税等合計	165,975	691,141
四半期純利益	307,238	1,430,170

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

商品別売上高

(単位：千円)

部門別	期別	前第3四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)	(参考)前期 (2020年2月期)
		金額	金額	金額
売上高	家庭雑貨・家庭電器	8,910,501	10,528,491	12,008,345
	園芸農業・資材工具	16,782,206	19,327,062	20,576,729
	趣味・嗜好	5,069,208	5,368,930	7,094,295
	その他	3,397	2,543	4,203
	ホームセンター事業	30,765,314	35,227,028	39,683,573
	関連事業	743,284	783,574	1,031,511
	売上高合計	31,508,598	36,010,603	40,715,085
営業収入	ホームセンター事業	1,277,000	1,389,853	1,651,752
	関連事業	6,693	7,615	8,722
	営業収入合計	1,283,694	1,397,468	1,660,475
営業収益(売上高及び営業収入合計)		32,792,293	37,408,072	42,375,560

(注) 1 ホームセンター事業の各部門の内容は次のとおりであります。

家庭雑貨・家庭電器	台所用品、家庭用品、日用消耗品、家電製品、寝装・インテリア等
園芸農業・資材工具	家庭園芸用品、農業用品、工具・建築金物、塗料・作業用品等
趣味・嗜好	ペット用品、オフィス・店舗用品等
その他	消耗品等

2 関連事業の内容は次のとおりであります。

書籍・CD・DVD等

3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。